



主催者
太平洋総合コンサルタント株式会社

環境調査・地質・設計・測量等の各種調査・試験を行う建設
コンサルタント。

取組み
概要

湿原に関する環境教育を実施します。



取組み
の
ねらい

- ★人々の湿原への関心を喚起する。
- ★湿原と継続的に関わる学びの場をつくる。
- ★環境教育を通し、自然の楽しさ、大切さを体験しながら学んでもらう。

実施の
様子

- 日 時: 10月13日～10月27日のうち8日間(授業時間 2時間×8日間)
- 場 所: 釧路川(常盤橋付近)および標茶高校敷地内(牛舎)
- 参加者数: 高校1年生(全4クラス 約100名)

【水質調査】

- ・釧路川と牛舎糞尿の2つの水質をバックテスト等により調査
(pH・COD等の6項目)
(バックテスト: 試薬の入った透明チューブに調査対象の水を入れ
ると濃度により色が変化)
- ・生徒各自がバックテストを使い、それぞれの成分濃度を調べた
- ・調査結果をレーダーチャートタイプ(六角形)のグラフシートに書
き込む
- ・グラフから2つの水質を比較し、成分の違い等を説明した
- ・バックテストは学校側で準備してもらい、その他調査機材(簡易測
定機器)は当社で用意した



水質調査 調査状況

【水生生物調査】

- ・釧路川に生息する生物をタモアミ等で採集し、その特徴、生態、生
息環境等を学ぶ
- ・生徒各自が胴付き、ライフジャケットを着用し川に入り、4人1組で
生物を採集した(水深50"前後)
- ・水槽に移した生物は、各自で特徴等を観察後にスケッチ
- ・採集生物: ヤマメ、アメマス、ウグイ、トミヨ、スナヤツメ、フクドジョウ、ウチダザリ
ガニ、ヨコエビ等



生物観察 観察状況

※採集した生物は、観察後に全て放流

主催者
の感想

■ 野外に出て生徒各自が調査を体験することで、身近な自然に興味を持つ“きっかけ”
となってくれればうれしい。標茶高校での授業は今年で3年目を迎えたが、環境調査
を主要な業務とする会社として、これからも楽しく学べる環境教育を実践し、地域
に貢献していきたい。

